



# imageRUNNER ADVANCE DX

電子化（スキャン）業務の時間削減しませんか？



**User-Centric**

あなたにいちばんの使いやすさを。

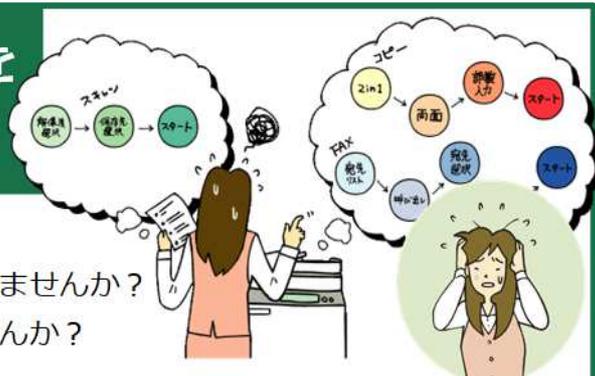
## スキャンするために、複合機で 渋滞待ちしたことはありませんか？

スキャンしようとした際、紙が詰まったり、重送したり、あるいは傾いた状態だった経験はありませんか？ また、スキャンしようとしたら複合機の前に人が並んでいたことは？



## スキャンやFAX送信するたびに、宛先を 選ぶ作業が面倒ではありませんか？

毎日、データをスキャンして保存したり、FAX送信する際に宛先を選び直したり、いろいろなボタンを押して作業していませんか？ また、そのせいで送り先を間違えてしまったことはありませんか？



## スキャンしたデータが溜まってしまい 検索するのが面倒になっていませんか？

紙の電子化に取り組んでいるが、段々と電子化したデータが溜まってしまい、紙の書類を探していた頃より反って面倒で検索作業に時間がかかっていませんか？



おすすめポイントは裏面をご覧ください

# スキャン機能のおすすめポイントをご紹介します

## 高速スキャン

一度の原稿搬送で表面と裏面を同時に読み取る、両面同時読み取りADFを標準装備。**毎分270ページの高速読み取りを実現**します。

また、原稿を一度に**250枚まで積載可能**です。さらに、原稿の外形から原稿の傾きを検知して補正するデジタル斜行補正機能を搭載。**高速かつ静音設計**のADFで、スキャン業務の生産性を高めます。

※スキャナ機能の説明はiR-ADV C3926F、4925Fを除く

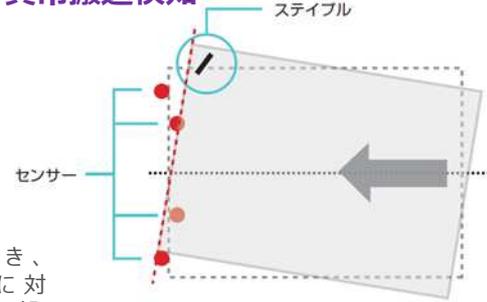
## 重送検知

給紙部の上部センサーが発信した超音波を下部センサーが受信。原稿が2枚送られた際には音波の変化により検知し、読み込みを自動的に中止します。

## 小サイズ紙原稿対応

A6Rのほか不定形の小サイズ紙（はがき、領収書、小切手など）のADFスキャンに対応。原稿サイズを自動で検知して、画像部分だけをきれいに切り出すことができます。

## 異常搬送検知



原稿の異常搬送を複数のセンサーで検知

# シンプルログインで業務効率アップ!

自分がよく使うアドレス帳を効率よく検索できる。「個人宛先表」+「ユーザーグループ宛先表」

個人ごとに標準画面を設定できる

セキュリティにも配慮し、パスワード設定も可能

ログイン後に自分専用のアドレス帳や、自分が所属するグループが使用するアドレス帳を表示させることが可能。利用頻度の高い宛先の検索性を向上させるとともに、誤ったアドレスを選択するリスクを低減します。



Point

自分専用画面で効率化



ログイン後、英語で表示

ログイン後、[スキャン送信]画面を表示

ログイン後、[コピー]画面

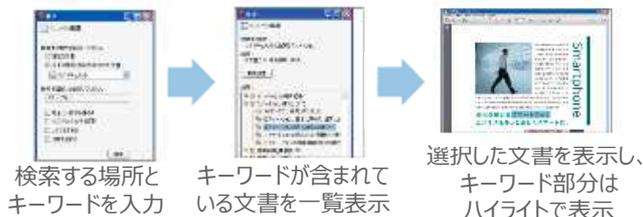


## さらにDocument Navigatorを利用することで利便性向上が図れます!

紙文書の電子化、スピーディー検索を支援する。「サーチャブルPDF」+「Document Navigator」※1

スキャン時にOCR処理で全文検索を可能にする「サーチャブルPDF」により、ファイル内情報からの検索性を高めることができます。さらに、「Document Navigator」を利用すれば、保存先「フォルダー」選択、「ファイル名」設定で、紙文書のスムーズな電子化をナビゲート。フォルダーやファイルの検索性も向上します。

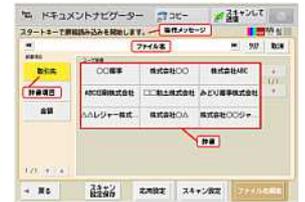
サーチャブルPDFによる検索



紙文書をスキャンして文章を手軽に編集できる「Office Open XML」にも対応



宛先の選択



ファイル名の設定

※1 Document Navigatorは別売

仕事にさらなる効率を・人に柔軟な働き方を



imageRUNNER  
ADVANCE DX

オフィス向け複合機

Canon.jp/office-mfp/

●お問い合わせは弊社担当まで